

「呼吸器疾患患者におけるフレイルが転帰に与える影響」について

洛和会音羽病院リハビリテーション部では、当院の急性期病棟に入院された患者さんを対象に以下の研究を行っております。本研究についてご質問などがございましたら、最後に記載しております「問い合わせ窓口」までご連絡ください。

【研究概要と利用目的】

現在、リハビリテーションの対象患者の多くは高齢者である。疾患特異性ではなく、高齢者評価であるフレイル評価が、高齢の呼吸器疾患患者の自宅復帰率や早期退院が可能なアウトカム評価になりえるか明らかにすることが目的である。

【研究期間】 2022年4月1日～2025年3月31日(予定)

【個人情報保護の方法】

匿名化する。匿名化の方法は対応表を作成し、個人を直ちには識別できないような匿名化を行う。

【研究への試料・データ提供による利益と不利益】

- ・利益:患者さん自身には特別な利益はありませんが、この研究結果が呼吸リハビリの安全性や介入効果の向上に役立つ可能性があります。
- ・不利益:本研究では、患者さんに対する不利益はありません。

【研究終了後のデータの取り扱いについて】

本研究に関する資料・情報は、パスワード設定されたパソコンとUSB、または鍵のついた保管庫で保管します。保管する期間は、研究終了日から5年間または研究結果の報告日から3年間のいずれか遅い方とします。

【研究成果の発表について】

本研究の成果が論文や学会で公表されることがありますが、その場合も第三者に患者さんに個人情報明らかにならないように厳重に守られます。

【研究への試料・データ使用の拒否と中止について】

本研究への試料やデータの提供を拒否・中止したい場合には下記の「問い合わせ窓口」にご連絡ください。拒否や中止のご希望があった場合、患者さんの試料・データを本研究に使用することはありません。しかし、すでに研究成果を論文などで発表していた場合には、結果を破棄できない場合もあります。また、拒否や中止を希望されても何ら不利益を受けることはありません。

【問い合わせ窓口】

本研究に関するご質問などがある場合には、遠慮なく下記の連絡先にお問合わせください。

住所:〒607-8062 京都市山科区音羽珍事町2

病院名・部署:洛和会音羽病院リハビリテーション部

研究責任者(担当者):長山拓未

電話番号:075(593)4111 e-mail nagayama-takumi@rakuwa.or.jp